

根来山げんきの森だより 147号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森 2月・3月のお知らせ

○3/1 から開園時間が平常通りになります

3月より閉園時間を夕方5時に戻します。

日が長くなりました。夕刻の散歩をゆっくりお楽しみ下さい。

○3/19 根来山げんきの森植樹祭

根来山げんきの森の植樹祭を行います。毎年多様性豊かな森が出来ることを願って植えています。

日時：3月19日(日)

9:45～12:00

定員：50名

参加費：200円(小学生以上)

服装：手袋、運動靴(斜面での作業になります)、水筒など

一緒にいい汗をかきませんか。



○3/12 広域農道通行止め

9:00～11:40 岩出マラソン大会のためげんきの森入口の広域農道が通行止めになります。ご注意下さい。

○3/28 桜臨時開園

3月末から桜の季節です。3/28(火)は閉園日ですが臨時開園します。カンヒザクラ、ヤマザクラ、エドヒガン、ヨウコウ、オオシマザクラ。色々な桜が少しずつ時期をずらして咲き誇ります。



○大谷川の橋が竣工しました

大谷新池から根来寺駐車場へのコース途中の橋が新しくなりました。

根来山の草木 サイカチ (マメ科)

管理棟裏に植えられてある樹木の中にすさまじいトゲが幹から枝分かれしながら突き出ている木があります。サイカチです。

マメの仲間で、初夏、白い花を咲かせ長さが20cmほどもある大きなサヤの実がなります。植栽して10数年がたちますが、昨年まではまだ花が咲いていません。大きくなってきたのでそろそろ咲くかなと楽しみにしています。本州南部の明るい河川敷などの環境を好む樹木で、和歌山県レッドデータブックにも掲載されているので、県内にも自生しているのでしょうか、私はまだ野生のサイカチを見たことがありません。

サヤの中には堅い種が入っており、殻が固すぎて自力ではなかなか発芽できないようです。そのため、ゾウムシの仲間の幼虫がエサにするためこの殻を食い破って中に入ったすきに発芽するようです。幼虫が侵入して時間が経つと種を食べられてしまつて発芽できません。なかなかきわどいタイミングで新しい命を誕生させている植物です。



サヤは石けん成分のサポニンを多く含むため石けんや洗髪剤として利用されてきました。今でも化学物質

を含まず刺激のない安心できる洗剤として、古文書、骨董品、絹製品などを洗うときには重宝しているようです。

幹からは発酵した甘い樹液を出し、カブトムシなどの昆虫を集めます。

痰を出したり腫れ物を治めたりする薬効もあり、いろいろ活用できる面白い樹木です。花が咲くのを楽しみに待ちましょう。





根来山げんきの森 2月～3月の催し

昆虫調査隊員募集中：基本的に子どもを中心に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中：私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。いつからでも入会できます。

写真(A4)募集中：根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。

3/4(土) 自然観察会

春のはじまり。樹々が活動を始めた里山を倶楽部員と観て歩きましょう。

日時：3月4日(土) 13:00～15:00

参加費：200円(小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へお申し込み下さい。

3/5 ふれあいの森プレーパーク

-- 森で遊ぼう -- 毎月第1日曜は「森で遊ぶ日」

プレーパークの再開です。森で思いっきり遊みましょう。暖かい日でありますよう。

日時：3月5日(日)10時～15時(受付14時まで)

都合のいいときに来て遊んで下さい。

参加費：一人100円(保険料として)

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

2月18日(土) 9:00～餅つき準備

19日(日) 9:00～定例活動・七草餅つき

25日(土)10:00～竹細工同好会

26日(日) 9:00～プレーパーク場所整備

3月1日(水) 9:00～通常開園

4日(土)13:00～自然観察会

17:00～運営会

5日(日)10:00～プレーパーク

10:00～15:00 ぷるフェス(紀の川市役所周辺)

12日(日) 9:00～11:40 岩出マラソン大会のため
通行止め

13:00～昆虫調査隊

19日(日) 9:30～定例活動・植樹祭

25日(土)10:00～竹細工同好会

28日(火) 9:00～桜臨時開園

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または
管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局 E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp



【植物観察クイズ】

ヒサカキ (サカキ科)

- ①葉をよく見て、そして、手でも触れて、どんな特徴があるか探してみましょう。
- ②枝にたくさんついている小さな丸いものはなんでしょう。
- ③ この木は和歌山ではどんなところでよく使われるでしょう。



【答え】

- ① ・常緑で、表は濃緑色、裏は淡緑色。
・光沢があり、やや厚い。
・縁にギザギザ(鋸歯)がある。鋸歯はやや丸みを帯びた形。
・葉先はわずかにくぼんだ独特の形。
・中央よりやや葉先側で幅が最大。 など
- ② 花の蕾で、3・4月ころに咲き、独特の匂いがあります。
雌雄異株で、雄花と雌花があります。ごくまれに両性花をつけているものもあります。雄花と雌花では形が違い、雄花の方がやや大きめで、匂いも強いようです。
- ③ 「ビシャコ」と呼ばれ、お墓や仏壇に供えられます。東日本ではサカキの代用として神事に使われるそうです。